

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

パーパス

あらゆる動きを支えて豊かな暮らしに貢献する

売上高
1,500億円営業利益
120億円営業利益率
8%以上ROE
9%以上

② 中長期の経営戦略

1. 利益体質強化の構造改革

改革プランによる領域特定と実行。アルミダイカスト事業の赤字解消、欧州拠点の生産設備移管、設備投資管理改革、製造原価引き下げ

3. ネクストコア・セミコア強化

フロンティア事業のアルミダイカスト事業で利益回復。EV自動車用部品受注増、精密金属加工部品需要拡大。ガスタービン・水力発電・風車ビジネス開拓

2. コア事業の磨き上げ

パワートレイン事業で世界トップシェア維持。トラックエンジン用軸受拡販、EV新規需要開拓。マリン・エネルギー事業で船用低速エンジン軸受75.0%シェア維持

4. 非財務資本重視の経営推進

マテリアリティに基づくESG推進。人的資本強化、DX推進・風土改革、カーボンニュートラル実現、TCFD提言への対応

③ 対処すべき課題

① 構造改革の実現

- ・アルミダイカスト事業の生産面課題解消と安定体制構築
- ・欧州地区拠点の改革施策推進と低採算事業縮退
- ・製造原価引き下げと原材料調達体制見直し

② 市場環境への対応

- ・EV化進行鈍化による内燃機関需要の一定猶予確保
- ・米国相互関税の売上・利益への影響対処
- ・新規用途開発と顧客開拓による売上拡大

③ 人材・組織強化

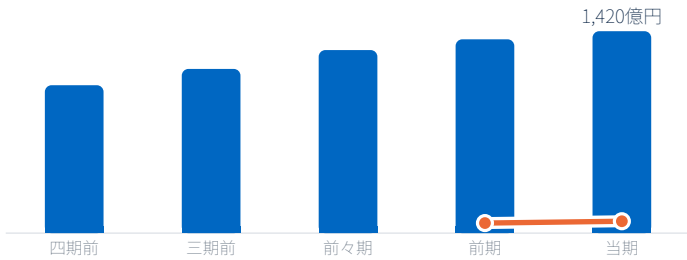
- ・人事体制整備と働き方改革推進
- ・人材育成採用強化とDX推進
- ・Daido Spiritに基づくイノベーション創出人材育成

面接で使えるポイント

- ・世界唯一の総合すべり軸受メーカーとして世界No.1を目指し、トライボロジー技術をコアに技術立社を推進
- ・Bridge to Daido 2030で2025～2030年に売上1,500億円…
- ・マルチパスウェイ戦略でエンジン周り以外・自動車船舶以外の事業拡大を図り、船用低速エンジン軸受で75.0%シェア維持

証券コード 7245

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
1,420億円営業利益率
5.9%財務健康度
27点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 49.8（当サイト算出の参考指標）

平均年収
671万円

輸送用機器内 47位/82社

平均年齢
41.4歳

輸送用機器内 59位/83社

平均勤続
16.9年

輸送用機器内 49位/83社

女性管理職
4.8%

輸送用機器内 26位/72社

男性育休
90.9%

輸送用機器内 15位/69社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 野村證券株式会社が大同メタル工業株式会社<7245>株式の変

